



画：「棚田輝く」曲面水彩画
ブライアン・ウィリアムズ

第70期 中間報告書

令和5年 7月1日 ▶ 令和5年 12月31日

技術を社会に 笑顔をあなたに



株式会社 三東工業社

TOP MESSAGE —トップメッセージ—



当社は今年創業70周年を迎えさせていただきます。
長年にわたるみなさま方の多大なるご支援ご愛顧
に心より感謝いたします。



株式会社 三東工業社
代表取締役社長 **奥田 克実**

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援ご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

まず、令和6年元日に発生いたしました能登半島における地震において、亡くなられた方々にお悔やみを申しあげるとともに、被災された全ての方々にお見舞いを申しあげます。

つぎに、このような災害発生時において、私ども建設会社が担う役割は大変重要であると認識しており、当社におきましても、災害発生時にはいち早く初動対応して社会に貢献できるよう、BCP(事業継続計画)の策定をより一層進めてまいります。

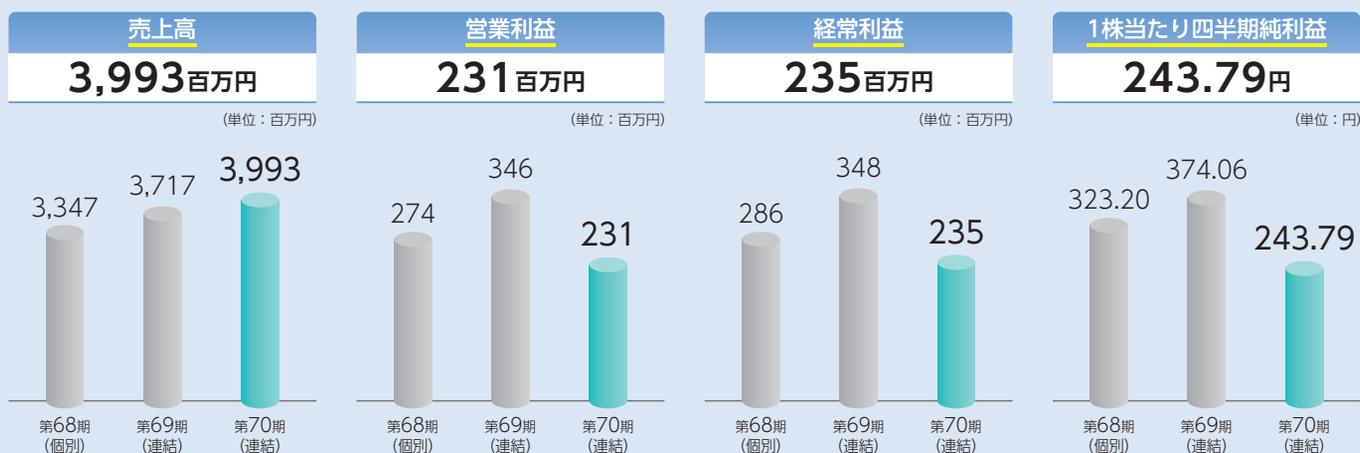
さて、当社第70期第2四半期連結累計期間(令和5年7月1日から令和5年12月31日まで)の事業活動が終了いたしましたので、ご報告させていただきます。みなさまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

また、当社は今年、創業70周年を迎えさせていただきます。これもひとえに株主のみなさまをはじめ、お客様、関係各位の長年にわたるご支援のおかげと心より感謝いたします。

なお、利益配分につきましては、業績に応じた配分を基本とし、株主のみなさまへの安定的な利益還元と経営体質の強化を重要な経営方針の一つとして位置づけ、今後の事業展開などを勘案して決定することとしております。当期末の配当金につきましては、1株につき70円の配当を予想し、業績予想の必達に全社一丸となって邁進してまいります。

令和6年3月

第2四半期連結累計期間財務ハイライト



※令和5年6月期第1四半期より連結決算に移行しております。

工事紹介

土木
部門

琵琶湖流域下水道湖南中部中部第一幹線須田工区No.22-2人孔増設工事

■発注者：滋賀県南部流域下水道事務所 ■工期：令和4年9月～令和5年8月 ■場所：東近江市南須田町
■概要：特殊マンホール工(内径φ3,200、MH9.869m、可とう継手2箇所)1基
地盤改良工1式、立坑工(ライナープレートφ4,200、立坑深H=11.029m)1基
仮導水管工(スパーサープラグ)1式、溢水対策工(硬質地盤鋼矢板圧入、重力式擁壁、笠コンフレーム)1式

当工区は、流域下水道既設管の沈下に伴い点検人孔を構築する工事でした。既設管の沈下は元々、地盤が非常に緩い腐食土層であることが原因とされており、立坑築造に伴う地盤改良工の技術的な課題がありました。また、供用されている下水管が沈下しているため、ほぼ満管での水位となっており、仮導水管の施工も難航すると想定した工事でした。

立坑築造に伴う地盤改良工については、上部の薬液注入範囲も超高压噴射攪拌工で施工し、無駄を無くすため、全周、揺動220°、揺動180°を組み合わせでの施工とし、確実で無駄の無い工法にて施工することにより、無水での立坑築造が可能となりました。また、仮導水管設置については水中での施工となり、かなり困難を強いられましたが想定内で無事に施工できました。

さらに本工事完了後、当初からの地元要望で近接する河川の溢水対策を検討する必要が生じたため、当社で検討、提案し、追加工種として設計変更により施工しました。

追加工事の期間としては1ヵ月程度でしたが、当初工期の1ヵ月前には現場完了し、工期内での検査も無事に終え、無事故無災害、かつ好成績で納めることができました。今後も社会に貢献できるよう、さらなるスキルアップを目指し努力してまいります。



TOPICS

当社はMLGsの達成に向けて取り組むことを宣言します

マザーレイクゴールズ(Mother Lake Goals, MLGs)は、「琵琶湖」を切り口とした2030年の持続可能社会へ向けた目標(ゴール)です。当社はCLT事業を推進することで、山や森を整備することに間接的に寄与しており、琵琶湖の環境保全に貢献しています。



Mother Lake Goals

変えよう、あなたと私から

建築
部門

京滋マツダ八幡店2期改修工事

■発注者：株式会社京滋マツダ ■工期：令和5年5月～令和5年10月 ■場所：滋賀県近江八幡市出町233
■概要：既存工場棟の内外装改修工事 延べ床面積 313.4㎡
屋根及び外装の塗装改修 内装天壁の塗装改修及び照明改修 床の改修
外構改修工事 敷地面積 2,740.8㎡
既存排水経路の改善改修 新設カーポートの設置工 駐車場のアスファルト舗装改修

施主様の株式会社京滋マツダ様は、京都及び滋賀に24店舗(京都13店舗、滋賀11店舗)を営業されているお客様です。平成24年の本社新築工事より、たびたび工事をさせていただき、お世話になっております。

今回、改修コンサルティングのご担当者はマツダエース株式会社様で、京都及び滋賀の店舗改修をまとめておられ、工事期間中は、細部にわたる的確なアドバイス・ご調整をいただいたおかげで、順調に工事を進めることができました。

今回の工事は、営業を続けながらの工事ですので、当初は苦勞を予想していましたが、京滋マツダ八幡店の店長様及びスタッフのみなさまの多大なご協力と綿密な打ち合せのおかげで、当初計画どおりに完成することができました。

工事に携わっていただきました関係者のみなさまには、たいへん感謝しております。



外観全景



工場内

CLT構造見学会を開催しました

甲賀市様発注で令和6年2月末竣工の「信楽保育園・信楽幼稚園新築工事」の見学会を令和5年10月に開催しました。当日は、建築関係業者や役所の関係者、一般の方々など多くの来場者でにぎわいました。今回の見学会が、CLTを用いた建築物の認知度向上に少しでもつながれば、大変嬉しく思います。

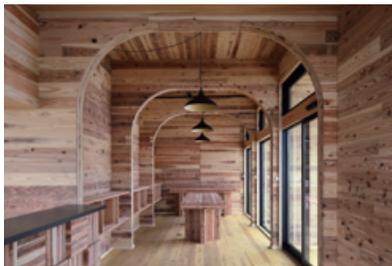


当社のESG(環境・社会・ガバナンス)への取り組み状況

当社のESGへの取り組みの一部をご紹介します。持続可能な社会の実現に向け、積極的に取り組んでおります。



カーボンニュートラルへの取り組み～CLT事業の推進～



当社、信楽本店内オフィス

CLTとは多くの木材を使用した木質パネル(直行集成板)です。パネルを作成する際には、間伐や成熟した木の伐採を行います。若くて元気な木が育つ環境を整えることは、森林の回復を促す効果があるため、最終的にCLTはバイオマス発電の燃料となって、持続可能な生産と消費を実現できます。

また、建物を解体した後は他の建材にも再利用でき、CLTはその過程に必要なエネルギーも少ないため、CO₂削減にも貢献できるのです。さらに、CLTの採用は土砂災害防止に寄与しており、山や森が整備されることで、琵琶湖の清らかな水を育むことにも一役買っています。

CLTと循環型社会のつながりについて、動画で解説しています。
QRを読み取り、是非ご覧ください。



多様な人材の育成～社内勉強会の定期開催～

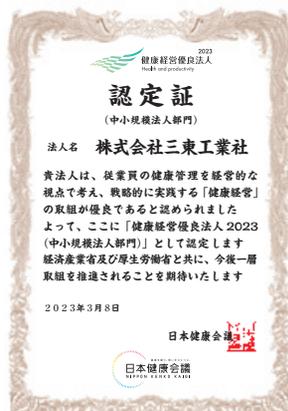
従業員のスキル向上を支援するために、資格取得支援と教育プログラムを社内で開催しています。この教育により、1級土木施工管理技士を含む様々な資格を取得する従業員が増加しています。今年、ベトナム出身の従業員の中にも一級土木施工管理技士が誕生しました。

また、これらの取り組みが評価され、日本創生のための将来世代応援知事同盟より「将来世代応援企業表彰」をいただきました。当社は、従業員の専門的な知識と技能向上を通じて、継続的に社会に価値を提供し続けています。

若手技術者のインタビュー動画を公開しています！
QRを読み取り、是非ご覧ください。



社内教育実施風景



「健康経営優良法人2023」認定証



健康経営の推進～従業員の健康づくりのサポート～

当社は「従業員の健康を経営上の財産」と位置付け、その理念に基づき、積極的に従業員の健康づくりをサポートしています。具体的な取り組みとしては、定期的な健康診断の受診はもちろんのこと、ストレスチェックの実施や健康教室の定期開催が挙げられます。これらの取り組みの成果として、健康経営優良法人の認定を2020年から毎年受けております。当社はこれからも、社会との調和を図りながら、健康づくりへの取り組みを一層強化してまいります。

TOPICS

第27回「滋賀県優良工事表彰」知事賞・優秀賞受賞

知事賞

令和3年度 第GU11-02号
**守山栗東雨水幹線
 出庭4工区函渠工事**



優秀賞

令和3年度 第211-1号
**妓王井川
 河川改良工事**



第68期 年次報告書「工事紹介」に掲載しました

優秀賞

令和3年度 第C304-4号
**木津信楽線
 補助道路整備工事**



第69期 中間報告書「工事紹介」に掲載しました

株主メモ

事業年度 毎年7月1日から翌年6月30日まで
 定時株主総会 毎年9月
 基準日 定時株主総会 毎年6月30日
 期末配当 毎年6月30日
 中間配当を行う場合 12月31日
 その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人および
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

インターネット
 ホームページURL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ(<https://www.santo.co.jp>)に掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

上場金融商品取引所 東京証券取引所 スタンダード市場

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

株式会社三東工業社ホームページ

<https://www.santo.co.jp>

表紙絵画に寄せて



「棚田輝く」(曲面水彩画)

もう40年も前になった。いつものように写生に出かけ、知らない湖西の田舎道に突っ込んで、伊香立に、棚田に、巡り会えてから。だんだん畑、農村、里山を見渡せ、眼下に琵琶湖が広がっていた。対岸に湖東の平野、遠く彼方に鈴鹿の山並み、伊吹山が望めた。一目惚れして、引っ越してきて今もこの地で人生を歩んでいる。四季を通してこの棚田は絵の友である。

by Brian Williams

ブライアン・ウィリアムズ オフィシャルサイト
<https://www.brianwilliamsart.com>

